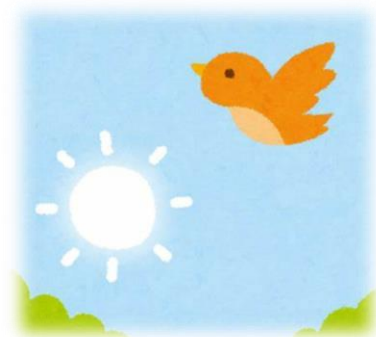


❀あけましておめでとうございます

新しい年が始まりました。一年の始まりに〇〇をやろう、〇〇をがんばろうなど、こころに決めた人も多いと思います。目標を立てなくても、元旦はこころが切り替わり、新たな気持ちになったことでしょう。12月31日と1月1日は、一年の終わりと始まりという特別な日の移り変わりですが、一方では昨日と今日という通常の日の移りと何の変わりもありません。そうであれば、元日の朝も今日の朝と変わりはありません。毎日を元日の朝のように新たな気持ちで過ごすことができれば、毎日が素晴らしい日になるのではないのでしょうか。毎朝、気持ちを新たにこの一年が素晴らしい年になるように願っています。

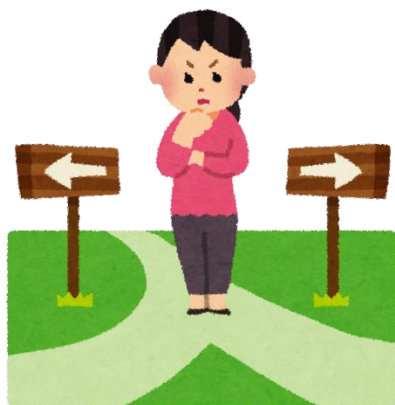


❀本から

一人の若者が岐路にたっている。かるがるしく示唆などができるわけもなかった。ひとこと、「選んだ以外の生き方があった。とは思わぬことだ。」

告げたのみである。宗太郎の胸奥に届いたかどうか分からない。ただ、しっかりとうなずきかえしてきた。（「高瀬庄左衛門御留書」砂原浩太郎著）

私たちは様々な選択を迫られています。「選択の科学」（シーナ・アイエンガー著）によると、朝起きてから寝るまでに数多くのことを選択しているそうです。人生は選択と偶然、運命からなりたっていて、自分で左右できるのは選択だけであり、それゆえ選択することは自分の将来を決めるうえで重要なことだと説きます。その際に自分の経験だけに頼ったりするなど、いくつかの要因が偏見や先入観をもった判断に導くことを調査や実験で示しています。さらに、実際に判断した事柄を振りかえり、判断した結果やその選択肢を有力視した理由、その選択肢を選ぶべきでなかった理由を考えることを繰り返すことで、偏らない判断ができるようになることを示しています。



若者（宗太郎）から相談を受けた主人公（高瀬庄左衛門）も、過去に違った選択をしていたら、今の自分はどうなっていたかと考えることがあります。自分は今の自分しかいないのだと思いながら今を生きています。高瀬庄左衛門は、過去を振りかえっても現在が変わるものではなく、自分の未来を創るのは今の自分にあるのだから、熟考して決めることだと、宗太郎に伝えたかったのかもしれませんが。

学校外の電話等で相談ができる機関

24時間子供 SOS ダイヤル 0120-0-78310 なやみいおう（固定電話・携帯電話通話無料）

メール相談 soudan@news.ed.jp（受付随時 返信時間平日 9:00~17:30）

スクールネット@伝えんば長崎（LINE や Web）

- ◇ 相談内容：いじめや友達のこと、学校のこと、子供や家族のことなど
- ◇ 相談時間：24 時間